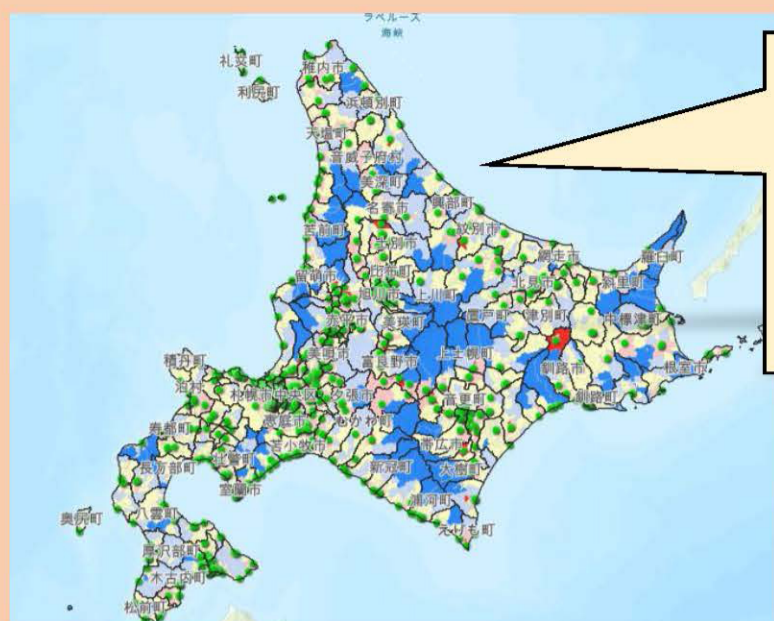
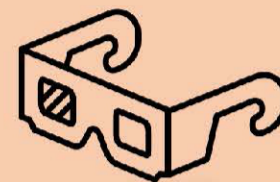


北海道を「見える化」するデジタルプラットフォームの開発 と「まちと学人の共創」空間の構想



医療機関との時間距離の長短を色で示しています。青色は医療機関までの移動に30分以上かかるエリアを示しています。



【開催趣旨】

北海学園大学開発研究所、持続可能な地域社会総合研究所は「北海道 まち&学人 共創のひろば～地域診断・活動連携マップ～」の開発を進めています。国勢調査をはじめとした「地域診断マップ」や地域と大学の「活動連携マップ」を、GISで作成したインターネット地図で「見える化」するものです。また北海道立総合研究機構北方建築総合研究所とも連携して、デジタルデータを使ったまちづくり施策の支援方法の開発を進めています。

本セミナーは、これまでの成果を踏まえて、最新の北海道のデジタルマッピングを紹介すると同時に、地域とのデジタル情報共有に向けた事例を紹介します。

ご興味・ご関心のある方は、自治体・団体・個人を問わず、お気軽にご参加下さい。

趣旨説明：濱田 武士（開発研究所 所長）

報告1：まち学サイトの紹介と活用事例

森山慶久（一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所 理事）

浅妻 裕（経済学部 教授）

水野谷武志（経済学部 教授）

報告2：道総研・地域研究との連携による研究展開

牛島 健（北海道立総合研究機構北方建築総合研究所 研究主幹）

石井 旭（北海道立総合研究機構北方建築総合研究所 主査）

報告3：スマホを用いた「空き家対策」に係わる基礎調査～北総研・豊浦町との協働の取り組み

西村宣彦（経済学部 教授）

基調講演：診断と連携から始まる地域の共進化 ～インターネット地図による情報共有の可能性

藤山 浩（一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所 所長）

【開催要領】

2024年5月9日(木) 13時～15時30分 会場：北海学園大学 教育会館AV4教室

(※地下鉄東豊線 学園前駅直結。駐車場はありません。近隣の有料駐車場をご利用下さい。) ※オンライン配信も予定。お申込みの方にリンクをご案内します。

【事前申し込み】

右のQRコードの申し込みフォームにご記入いただくか、下記のURLに「①氏名、②所属、③電話 番号、④メールアドレス、⑤会場参加/オンライン」をお知らせ下さい。参加は無料です。

締め切りは5月2日（木）です。 URL：<https://forms.gle/9qBiXmmPzftwrTFd9>

お申込み・お問い合わせ先：北海学園大学 開発研究所

メールアドレス：kaihatsu@hgu.jp 電話番号：011-841-1161（内線2254）

